

2017.7 ぶち★まちの誇り きらり

チャレンジデー 2回目の参加で初勝利!

5月31日(水)、全国で一斉に開催された「チャレンジデー」に下関市が参加しました。

「チャレンジデー」とは、毎年5月の最終水曜日に人口規模がほぼ同じ自治体が、午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続して運動やスポーツなどの身体活動を行った住民の参加率(%)を競い合う住民総参加型のスポーツイベントです。

昨年の雪辱を果たす!

昨年、本市は秋田市と対戦し、残念ながら敗れました。その雪辱を果たそうと、2回目の参加となる今年は多くの市民の皆さんが自主的・組織的に取り組みました。

陸上競技場では、午前9時から「グラウンドゴルフ大会」が開かれました。下関市グラウンドゴルフ協会の松永隆徳会長は「昨年は秋田市に負けているので、今年は勝とうと、協会会員533人全員に声を掛け、会員以外の方も積極的に勧誘しました」と、対戦に臨む強い意気込みを語りました。

当日は元プロ野球選手・野球解説者の清水直行氏が「チャレンジデー大使」として陸上競技場と市役所本庁舎新館1階エントランスを訪問。

市民と一緒にグラウンドゴルフや健康体操を楽しみました。
健康のためのスポーツを

チャレンジデー実行委員会の岡崎由夫副会長は「ツール・ド・しものせきや海響マラソンなどのイベントや、競技スポーツも大切だが、いつでも、どこでも、誰とでも、いつまでも楽しめる健康のためのスポーツの普及に努めたい」と語ってくれました。

市内各地でグラウンドゴルフや室内テニス、スロージョギングなど、さまざまな運動やスポーツが行われ、多くの市民が参加した結果、見事、下関市が勝利しました!

対戦結果

	参加率	参加人数
下関市	47.3%	127,216人
江戸川区	46.9%	324,112人
秋田市	38.6%	121,444人

写真 ①市役所本庁舎新館エントランスでの健康体操 ②陸上競技場であいさつする岡崎氏(左)と松永氏 ③陸上競技場でのグラウンドゴルフ ④グラウンドゴルフを楽しむ清水氏(右) ⑤長府体育館での「スロージョギング@セミナー」 ⑥市体育館での「いきいき健康スポーツ教室」

